

三、御座御得言ニ非ズ他ノ洋服鏡ニ名ヲコトシ御承取相成候尤モ合時ノ  
場合ハ貴座ノ之ニ優劣ト可致候

六、御註文迄度候後納入前ニ生シタル物前ノ不足瑕疵等ニテ損割、一切拙者  
ニ於テ甚甚ニ任シ可申候

七、貴座ノ行取違ナクシテハ貴座ノ意先ヨリ註文ニ志シ申内取候  
取出入行差止、場合身元保証金返還ノ期間ハ貴座ノ行取定ニ従ヒ可申候

十、保証人ハ本人トハ勿論保証人内ニ於テ久連帯ニテ本人ノ義務相果シ可  
申候

右御請ノ証トシテ差入候也

大正十二年 月 日

位 新

親友會代表者

位 新

連帯保証人

位 新

持主會社白木屋呉服店 行中

借用金証書

一、金六千圓也

但利子ハ金百圓ニ付一日金百圓五厘ノ割合

右金額ハ貴座ヨリ請買テハ洋服裁縫ニ付テ工場借入裁縫器  
具其他請買ニ関シ必要ナル資金トシテ借用致候事ト宣正也茲ニ工  
場雜作ニ場備付ノ什器及ニ工場借入金証書ハ債権ヲ確保多ク為  
貴座ニ提供可致候 年済ノ儀ハ貴座ヨリ支拂テ得クハ工料ニ對  
テ百分ノ三ニ相當多ク額ヲ元利トシテ毎月年済可致候保証人ハ連  
帯ニテ本人ノ義務相果シ可申候為後日借用金証書如件

大正十二年 月 日

位 新

親友會代表者

借用金